



印西牧の原駅連絡橋

モノトーンによる明快なグリッドとブラウン系のランダムな茶色の混合比のデザイン。

連絡橋は、伸縮目地に合わせて配置したグリッドによる舗装デザインです。方向性のないグリッドデザインは広場的な要素をもち、またグリッド内の面を市松貼りの様なデザインにすることによって、整然としたなかにも華やかさと賑やかさを表現しています。動線上の長く伸びる視覚障害用タイルとその左右両側に配置した濃いグレーのタイルとの輝度比は2.0以上を確保し、視認性も高く進行方向へのスムーズな誘導が可能です。

DATA

設 計: 帝国コンサルタント
施 工: 住軽日軽エンジニアリング
所在地: 千葉県印西市原1
竣 工: 2007年9月

商品情報

外装床タイル: PIG150EX/2,4,6,7
PS-300M/U-1J(誘導表示型)



外観



全景



全景

外観

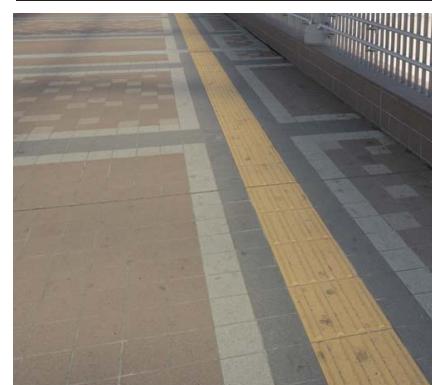


全景



中景

ディテール



タイルディテール



タイルディテール



タイルディテール